

ENEOS海外渡航支援事業報告書（学会渡航）

2024年 5月 27日

工学部・工学研究科修士課程（どちらか〇で囲む）
所属学科・専攻・回生 電子工学 学科・専攻

修士2回生

氏名 岡城隼人

1. 参加期間 2024年 5月 4日から 2024年 5月 10日

2. 会場（開催国・場所・機関等）

The United States of America, North Carolina, Charlotte, Charlotte Convention Center

The Conference on Lasers and Electro-Optics 主催：Optica(旧・米国光学会)

3. 発表成果（概要）

今回、「Selective anti-Stokes excitation of a single defect center in hexagonal boron nitride」という題目で口頭発表を行った。発光波長よりも長波長の光を用いて電子を励起させるアンチストークス励起によって、物質の格子振動エネルギーと相互作用しやすい欠陥構造のみを選択的に励起することに成功した。その結果、余分な発光を抑制した单一光子発生を観測した。質問時間内に、一つの質問に返答し、発表後にも何人かの研究者と議論を行うことができ、今後の研究の方針を練り直す良い機会になった。特に、海外の同年代の学生との議論では、非常に熱心な研究への姿勢を感じ、自分の研究へのモチベーションを上げる良い機会となった。最後になりますが、今回の国際学会への参加をご支援いただき、ありがとうございました。

4. 奨学金の使途

Best Western Lower South End 宿泊 (5/4~5/10) US\$ 702.96